

おいしいイチジクで、みんなを笑顔にしたい

西三河農林水産事務所農業改良普及課

氏 名 伴 善章さん

経営類型 イチジク・露地野菜

市町村 西尾市

1. 経営概要

- (1) 経営規模 畑 29a
- (2) 労働力 家族2名(本人、母)
- (3) 販売 全量農協出荷

2. 就農までの経緯

- (1) 家業の煎餅屋を手伝いながら、将来は農業をやってみたいと考えていた伴さん。農協が募集したイチジクの新規就農者向け説明会に参加したことがきっかけでイチジク栽培に興味を持ち、思い切ってやってみようと農業の道へ進みました。



伴 善章さん

- (2) 経営を開始するにあたって、農業改良普及課の指導により、新規就農認定を受け、青年就農給付金を活用しています。平成27年から、「JA西三河が産地の維持・拡大のために開校した「JA西三河いちじくスクール」の1期生として参加し、実践的な栽培技術について学びました。

3. 現在の取組

JAあいち経済連のパッキングセンターを活用することで荷作りの労力が減り、栽培面積の拡大に取り組めるようになりました。また、イチジクの休閑期に露地野菜栽培にも挑戦しており、現在、JA西三河露地野菜部会に所属し、ほうれん草を市場出荷しています。



イチジクの摘芽を行う伴さん

4. 今後の抱負

産地パワーアップ事業で設置を予定している雨よけ施設により、高収量で高品質なイチジク栽培を実現したいと思っています。「食べた人みんなが『おいしい!』と、笑顔になれるようなイチジク作りを目指したい。」と抱負を語ってくれました。